

介護保険事業計画に記載した「取組と目標」等の
取組状況及び自己評価結果等(令和2年度分)

| |
|------|
| 市町村名 |
| 高梁市 |

◎ 市町村介護保険事業計画に記載した「取組と目標」に関する評価等

1 自立支援、介護予防又は重度化防止に関する取組と目標

| 分類 | 項目名 | 目標(数値等) | 実施内容・実績 | 自己評価 | 課題、今後の方針等 |
|------|-------------------|---------|--|---|--|
| 介護予防 | 地域介護予防活動支援事業 | 30 | ロコモ予防体操を定期的にグループで活動する「元気なからだづくり隊」の活動支援を行った。実績21グループ394人 参加率3.3%(高齢者人口に対して) | 講師派遣、体力測定で活動継続支援ができた。全体交流会は感染症まん延防止の為開催なし。体操参加率(参加実人数/高齢者人口)3.4%(R1年度末)⇒3.3%(R2年度末)で横ばい。感染症の影響で参加グループ、参加人数ともに増えなかったが現状維持はできた。 | 体操グループのない地区に、引き続き体操グループ登録を働きかける。 |
| 介護予防 | 地域介護予防活動支援事業 | 16 | 上記の活動をするための活動補助 実績7グループ | 施設利用費や衛生材料の購入補助など行い活動継続のための支援を行った。 | 補助金申請書類が煩雑になり、申請を躊躇する傾向が見える。申請書類の簡素化と併せて別の方法の検討する。 |
| 介護予防 | 介護予防に関するボランティアの育成 | 30 | 「元気なからだづくり隊」の活動支援を行うボランティア「体操マイスター」の養成講座を2回開催。20人養成 計36人となった | 年齢や交通手段の都合でマイスター不在の体操グループが10カ所ある。 | マイスター設置100%(1グループにマイスター1名以上)を目標に養成する。(プラス10人) |

2 介護給付の適正化に関する取組と目標

| 分類 | 項目名 | 目標(数値等) | 実施内容・実績 | 自己評価 | 課題、今後の方針等 |
|-------|---------------|---------|---|---|--|
| 給付適正化 | 要介護認定の適正化 | 2,300件 | 指定居宅介護支援事業者、施設に委託した認定調査及び市職員の調査について全件点検した。(実績:1,698件) | 市職員の調査についても別の職員が点検することにより精度を高めている。 | 引き続き、全件点検を実施する。 |
| 給付適正化 | ケアプラン点検 | 32件 | 指定居宅介護支援事業所の実地指導時にケアプランを点検した。(実績:16件) | 介護支援専門員と保険者が協力し、レベルアップを図っていく必要がある。 | 点検できる専門職が不足しているため、令和2年度にシステムを導入した。令和3年度から本格稼働する。 |
| 給付適正化 | 住宅改修等の点検 | 40件 | 軽度者に対する福祉用具貸与の申請時にケアプランや主治医の意見などを確認し給付している。(実績:42件) | 軽度者の状態を確認し、福祉用具の必要性を判断した。 | 専門職が点検することにより、さらなる判断を行う。 |
| 給付適正化 | 医療情報との突合・縦覧点検 | 全件 | 岡山県国民健康保険団体連合会に委託し実施をしている。(実績:全件) | 目標を達成し、請求の誤り等はなかった。 | 引き続き、国保連に委託して実施する。 |
| 給付適正化 | 介護給付費の適正化 | 全件 | 被保険者に対し介護保険給付費通知を3月に送付した。(実績:全件) | 利用者にサービスの利用状況を知らせることで介護保険制度に理解を深めてもらった。 | 引き続き、通知を実施する。 |